



2012年4月10日

ニューBMW M6 クーペおよびカブリオレが誕生

- 最高出力 560 馬力を発揮する M ツインパワー・ターボ・エンジンを搭載し、わずか 4.2 秒^{*1}で 100km/h まで加速する圧倒的な運動性能を実現。
- 先代モデルに比べ、最高出力 10%、最大トルク 30% の向上を実現すると同時に、燃料消費率は 30% 以上^{*2}もの削減を達成し、パワーと効率を高い次元で両立。
- カーボン・ルーフ^{*3}などエクスクルーシブかつ機能美を追求した M デザインを採用。
- 数々の最新テクノロジーの採用により究極のドライビング・ダイナミクスを提供。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、ハイ・パフォーマンス・カーとしての究極の運動性能とプレミアム・ラグジュアリー・クーペ／カブリオレとしてのエレガントさを併せ持つ BMW M のフラッグシップ・モデル「ニューBMW M6(エム・シックス)クーペ」および「ニューBMW M6 カブリオレ」を、全国の BMW 正規ディーラーにおいて、本日より注文の受付を開始すると発表した。納車は、ニューBMW M6 カブリオレについては 2012 年 7 月、ニューBMW M6 クーペは 2012 年 10 月からを予定している。

ハイ・パフォーマンス車両を手掛ける BMW M 社が開発したニューBMW M6 クーペ／カブリオレは、エクステリアおよびインテリアに数々の M 専用デザインを採用し、一目で通常モデルとは違う、エクスクルーシブかつ機能美を追求したスタイリングに仕上げられている。

ドライビング・ダイナミクスにおいては、最高出力 560 馬力を発揮する高回転型 4.4 リッター V 型 8 気筒 M ツインパワー・ターボ・エンジンが、ニューBMW M6 クーペをわずか 4.2 秒^{*1}で 100km/h まで加速させる圧倒的な運動性能を実現すると同時に、エンジン・オート・スタート/ストップ機能など時代が求める最新テクノロジーの採用により、先代モデルに比べ燃料消費率を 30% 以上^{*2}も向上させている。さらに、BMW M モデルならではの走りと高い効率の両立を実現した 7 速の M ダブル・クラッチ・トランスミッション M DCT Drivelogic(エム・ディーシーティー・ドライブロジック)、あらゆる走行状況下で最大限のトラクションを確保するアクティブ M ディファレンシャルなど、BMW M が誇る数々の革新的なテクノロジーにより究極のドライビング・ダイナミクスを提供する。

*1: ニューBMW M6 クーペのヨーロッパ仕様車価格

*2: 先代の BMW M6 クーペ／カブリオレとの比較(ヨーロッパ仕様車による NEDC 測定値)

*3: ニューBMW M6 クーペに標準装備

メーカー希望小売価格(消費税込み)

モデル	エンジン	トランスミッション	希望小売価格
ニューBMW M6 クーペ	4.4 リッター V 型 8 気筒 DOHC M ツインパワー・ターボ・エンジン 412kW(560ps)/6,000rpm 680Nm(69.3kgm) /1,500-5,750rpm	7 速 M DCT	¥16,950,000
ニューBMW M6 カブリオレ			¥17,600,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右/左ハンドル仕様。

ニューBMW M6 クーペ／カブリオレの主な特長

- ハイ・パフォーマンス・モデルの機能美を追求したエクスクルーシブなエクステリア・デザインと、スポーティなコックピットと高級感を兼ね揃えたインテリア・デザイン。
- M ツインパワー・ターボ・エンジンによる圧倒的なパワーと高い効率。
- BMW M が誇る革新的なテクノロジーによる究極のドライビング・ダイナミクス。

ハイ・パフォーマンス・モデルの機能美を追求したとエクスクルーシブなエクステリア・デザイン

ニューBMW M6 クーペ／カブリオレのエモーションでエクスクルーシブなスタイリングは、ハイ・パフォーマンス・モデルとしての個性が強く主張され、数々の M 専用のデザイン要素は、見た目だけではなく、極めて高い性能発揮するために最適な機能美を追求している。

ハイ・パフォーマンス・エンジンおよびブレーキに大量の冷却用空気を供給する大型エア・インテークを備えたフロント・エプロン、幅広いトレッドに対応した専用設計のフロント・フェンダー、ハイ／ロービーム、フロント・ターン・インジケータなどにエネルギー消費量の少ない LED テクノロジーを採用し、ダイナミックなフロント・ビューを強調する革新的な LED ヘッドライト、そして、BMW M のトップ・パフォーマンスを象徴する M デュアル・ツイン・エキゾースト・テールパイプおよび空力特性を最適化するリヤ・ディフューザーを供えたリヤ・エプロンを装着する。また、ニューBMW M6 クーペに装備されるカーボン・ファイバー製ルーフは、軽量化とともに車両の重心を下げ、運動性能をさらに高めることに貢献している。

M モデルらしいスポーティなコックピットと高級感を兼ね揃えたインテリア・デザイン

ニューBMW M6 クーペ／カブリオレのインテリアは、ホワイト・イルミネーション、レッド・メーター・ニードル、M 専用ディスプレイを備えた M インstrumentation・クラスター、カーボン・ファイバー・インテリア・トリムが、ハイ・パフォーマンス・カーに相応しいスポーティなコックピットを演出している。さらに、M モデル専用の M ビュー・モードを備えたフル・カラーの BMW ヘッドアップ・ディスプレイは、エンジン回転数や最適なシフト・タイミングなどの情報をフロント・ガラスのドライバーの視界内に投影し、高速走行時の快適性を高めている。また、最高品質を誇る南ドイツ産の牛皮のみを使用し、サテンのように滑らかな手触りで通気性にも優れたメリノ・レザー・インテリア、高い快適性を誇る M マルチファンクション・シートにより、高級感あふれる室内空間を実現している。

V 型 8 気筒 M ツインパワー・ターボ・エンジンによる圧倒的なパワーと高い効率

ニューBMW M6 クーペ／カブリオレは、BMW が特許を保有するクロス・バンク・エキゾースト・マニホールドを備えたツイン・スクロール方式のツイン・ターボ・チャージャーに、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、バルブトロニックを組み合わせた高回転型 4.4 リッターV 型8気筒 Mツインパワー・ターボ・エンジンを搭載し、圧倒的な運動性能と高い効率の両立を達成している。この M ツインパワー・ターボ・エンジンは、最高出力 412kW(560ps)を 6,000rpm にて発揮し、7,000rpm までほとんど衰えることなく吹け上がる M モデルならではの高回転型出力特性を実現すると同時に、680Nm(69.3kgm)の最大トルクは、1,500～

5,750rpm という広い回転域で一定して発生され、アクセルを踏み込んだ直後から高回転に至るまで、圧倒的なパワーと力強いレスポンスを提供する。この革新のパワー・ユニットの搭載により、ニューBMW M6 クーペは、わずか 4.2 秒^{*1}、ニューBMW M6 カブリオレは 4.3 秒^{*1}で 100km/h まで加速するハイ・パフォーマンス・モデルに相応しい圧倒的な運動性能を実現している。

さらに、ニューBMW M6 クーペ／カブリオレは、高効率なエンジンに加え、エンジン・オート・スタート/ストップ機能、ブレーキ・エネルギー回生システムなど時代が求める最新テクノロジーを採用し、さらなる燃料消費量の低減を実現している。結果、ニューBMW M6 クーペ／カブリオレは、先代モデルに比べ、最高出力 10%、最大トルク 30% の向上を実現すると同時に、燃料消費率は 30% 以上^{*2} もの削減を達成し、パワーと効率を高い次元で両立している。

^{*1}: ヨーロッパ仕様車値

^{*2}: 先代の BMW M6 クーペ／カブリオレとの比較(ヨーロッパ仕様車による NEDC 測定値)での比較

BMW M モデルならではの走りと効率の両立を実現した 7 速 M DCT Drivelogic

2 組のトランスミッション・ユニットを組み合わせた構造のダブル・クラッチ・トランスミッションにより、シフト・チェンジの最中においても、トラクションを失うことなく途切れることのない加速を実現すると同時に、シフト・ショックをほとんど感じさせることのない快適なシフト・チェンジが可能である。また、6 種類のドライプロジェクトから、ドライビング・スタイルに合わせて好みのシフト特性が選択可能である。さらに、発進と停止を頻繁に繰り返すような渋滞などで効果を発揮するロー・スピード・アシスタンス機能を採用し、停止状態からアクセル・ペダルを一度軽く踏むことにより、最低速度での前進が可能になり快適性も向上している。

あらゆる運転状況下で最大限のトラクションを確保するアクティブ M ディファレンシャル

エンジン・パワーを左右のリア・ホイール間で自在に配分するアクティブ M ディファレンシャルにより、ニューBMW M6 クーペ／カブリオレは、あらゆる走行状況において最適にパワーを路面に伝達することが可能である。アクティブ M ディファレンシャルは、車速、アクセル開度、ホイールの回転速度、ヨーレートなどダイナミック・スタビリティ・コントロール(DSC)から得られる情報から、介入が必要となる運転状況を前もって察知し、電子制御式多板クラッチによりリヤの左右ホイール間のロックング・ファクターを 0-100% まで自在に調整する。急コーナーや激しいハンドリングを行う場合でも卓越した走行安定性が確保し、コーナーの脱出時にダイナミックな加速を行なうことが可能である。

最高の制動力を誇る M ブレーキ・システム

ニューBMW M6 クーペ／カブリオレに標準装備されるドリルド・ベンチレーテッド・ブレーキ・ディスクとアルミニウム・ブレーキ・カバーを組み合わせた軽量の M コンパウンド・ブレーキ・システムは、フロントに対向 6 ピストンのブレーキ・キャリパーを採用し、素晴らしい制動力を実現している。また、キャリパーにはダーク・ブルーのメタリック・ペイントが施され、フロントに

あしらわれた M ロゴと共に特別な M モデルであることを主張している。さらにオプション装備の M カーボン・セラミック・ブレーキ・システムでは、標準装備のブレーキ・システムに比べ、さらに約 20kg もの大幅な軽量化を実現し、より高い耐フェード性および耐摩擦性を持ち合わせている。

ニューBMW M6 クーペ／カブリオレの主な標準装備

- 7速 M DCT Drivelogic
- エンジン・オート・スタート/ストップ機能
- ブレーキ・エネルギー回生システム
- アクティブ M ディファレンシャル
- ダイナミック・ダンピング・コントロール(電子制御式サスペンション)
- M サーボトロニック(車速感応式パワーステアリング)
- M ライト・アロイ・ホイール・ダブルスポーク・スタイリング 344M(鍛造)
(フロント)9.5J x 19 ホイール+ 265/40R19 タイヤ
(リヤ)10.5J x 19 ホイール+ 295/35R19 タイヤ
- カーボン・ファイバー製ルーフ*
- LED ヘッドライト(LED ハイ／ロービーム、LED フロント・ターン・インジケータ、LED スモール・ライト・リング、LED コーナーリング・ライト、LED フロント・サイド・マーカー。光軸自動調節機構付)
- アdapティブ・ヘッドライト(バリアブル・ライト・コントロール機能付)
- PDC(フロント＆リヤ)／リヤ・ビュ－・カメラ
- トップ・ビュ－+サイド・ビュ－・カメラ
- コンフォート・アクセス
- マルチファンクション M スポーツ・レザー・ステアリング・ホイール(シフト・パドル付)
- M マルチファンクション・シート(運転席&助手席、バックレスト上部角度、バックレスト幅、サイ・サポート調節機能、コンフォート・ヘッドレスト)
- エクステンド・レザー・メリノ・インテリア
- カーボン・ファイバー・インテリア・トリム
- BMW ヘッドアップ・ディスプレイ
- HDD ナビゲーション・システム(VICS 3 メディア対応)
- 10.2 インチ ワイド・コントロール・ディスプレイ
- TV チューナー(ワンセグ/12 セグ自動切替)
- オーディオ&ビジュアル・システム(CD/DVD プレーヤー、Music コレクション機能付)
- HiFi システム・プロフェッショナル
(M6 クーペ:600W、16 スピーカー、M6 カブリオレ:500W、12 スピーカー)
- USB オーディオ・インターフェース
- ETC 車載器システム(ルーム・ミラー内蔵タイプ)

*: ニューBMW M6 クーペに標準装備

BMW 6 シリーズについて

BMW 6 シリーズ・クーペは、プレミアム・ラグジュアリー・クーペ・セグメントを創設したモデルであり、BMW クーペ・モデルの伝統を継承するモデルとしても人気を博している。BMW クーペ・モデル特有の流れるようなボディ・ラインにスポーティなプロポーションが生み出すエクステリア・デザインと、エクスクルーシブかつインテリア・デザインを併せ持つモデルで、プレミアム・ラグジュアリー・クーペの代表的なモデルのひとつである。また、BMW 6 シリーズのオープン・モデルである BMW 6 シリーズ カブリオレは、優雅さとクーペのような美しいシルエットを描くフルオートマチック・ソフトトップを備えたプレミアム・ラグジュアリー・オープン・モデルである。

BMW M 社(M GmbH)について

ドイツ BMW 本社を親会社とする BMW M 社(1972 年設立)は、3 つの事業分野から構成されている。1 つがレーシング・テクノロジーの開発や、スポーティかつ革新的、先進的な今回発表の BMW M6 などの高性能車および M Sport パッケージなどに採用される専用部品の開発である。2 つ目が市販モデルには設定の無い特殊な色や素材、装備などを使用した特別注文による車両の製造。3 つ目が 2 輪および 4 輪のドライバー(ライダー)・トレーニングのカリキュラム開発および実施である。今回使用される装備の一部は、BMW M 社による開発のものである。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インターフェース・センター：フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。
受付時間：9:00-20:00 年中無休

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8026(製品広報)